

写

総学庶第1824号

昭和49年11月20日

内閣総理大臣
田中角栄殿

日本学術会議会長

越智勇一

資源・エネルギー関係の研究体制について(勧告)

標記のことについて、本会議第66回総会の議に基づき、下記のとおり勧告します。

記

現在、我が国が直面している資源・エネルギー問題は、これに対応する当面の対策のみならず、長期にわたる産業・国民生活のあり方について、深刻かつ根本的な再検討を必要とする。そして問題の検討とその解決には、学際的、総合的、長期的な学術研究体制の確立を不可欠とするものであるが、この点について、我が国の現状は、はなはだ弱体である。

本会議は、これらの研究体制について、慎重な審議を続けているが、この際、政府においても、事態の重大性を十分に認識され